

患者と医療者のより良い コミュニケーションをめざして！ ～ 模擬患者を知っていますか？～

講師：藤崎 和彦 氏

岐阜大学医学部名誉教授

日時：令和 8 年 2 月 8 日（日）

14：00～16：00

（13時30分 開場）

講演 模擬患者が医療を変える

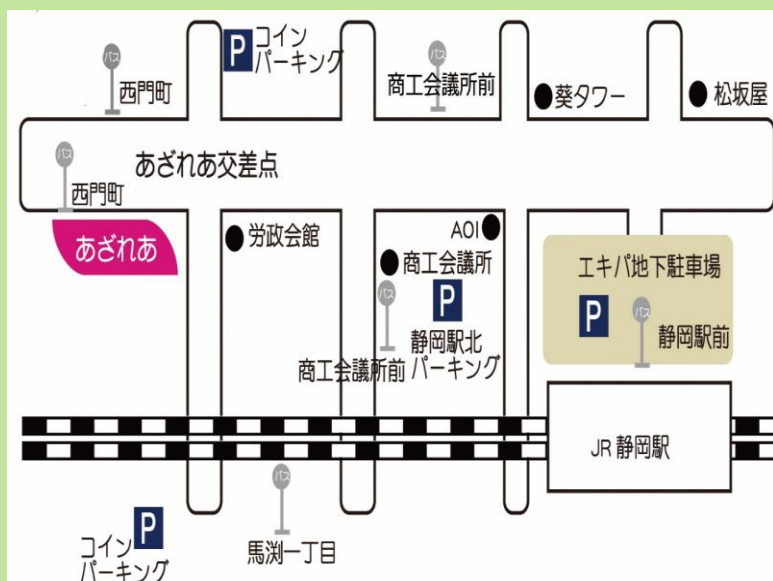
演習 模擬医療面接を見てみよう



会場：静岡県男女共同参画センター あざれあ 5階

静岡市駿河区馬淵1-17-1

入場無料
申込不要



■ JR静岡駅より国道1号沿いに
西へ歩いて約10分

■ しずてつジャストライン「馬淵
一丁目」バス停から徒歩約4分

■ 会場の立体駐車場は利用で
きません。近隣の駐車場をご利
用ください。

■ 自転車・バイクの駐輪場は完
備されています。

《 講師紹介 》 藤崎 和彦 氏

北海道大学医学部卒、大阪大学大学院博士課程、奈良県立医科大学助手、

岐阜大学医学教育開発研究センター助教を経て、

岐阜大学医学教育開発研究センター教授、前センター長。

2025 年定年退官して、岐阜大学名誉教授。

元 日本医療コミュニケーション学会学会長

現 日本看護コミュニケーション学会学会長

静岡医療コミュニケーション研究会

私たちは、1999 年に発足したボランティア団体です。患者さんと医療者との相互理解を深めることを目的として、医療者のコミュニケーション能力向上を目指す活動を行っています。

《主な活動内容》

※模擬患者の養成と派遣

医学部・薬学部・看護学部などの医療系大学の授業や試験、医療機関でのコミュニケーション研修などに参加しています。医療面接の相手となる患者や患者家族を演じます。

※市民公開講演会の開催

医療やコミュニケーションに関する講演会を開催しています。

詳細はホームページ (<http://www.smc-jp.com/>) をご覧ください。

問合せ先: smc1999sp@gmail.com

《模擬患者とは》設定された患者と同様の演技ができるように訓練された人のことで、一般模擬患者と標準模擬患者があります。一般模擬患者は学生や医療者の演習やトレーニングで研修者の相手をします。標準模擬患者は医療面接の試験の評価に用いられます。